

御祓中だより

夏休み号

学校ホームページ <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~misogj/NC2/htdocs/>
学校メールアドレス misogityu@city.nanao.ishikawa.jp

平成23年 7月20日
No.5 七尾市立御祓中学校
TEL 53-0201

「夏を制する者は受験を制す」

いよいよ夏休みです。夏休みといっても7月中は、補充学習や体育祭・文化祭の練習、そして部活動と学校に出てくる機会が多いと思います。夏休みに向けての心構えをつくっておきましょう。

夏休み中は、特に計画的な学習への取り組みが必要になります。保護者懇談では、担任の先生から学習の現状と夏休み中の勉強のポイントを示されたことと思います。

長い夏休みの間に得意な教科はさらに伸ばし、不得意な教科の補強をして下さい。特に3年生の夏休みは、「夏を制する者は受験を制す」と言われ、勝負どころです。頑張ってください。

1年生、2年生にとっても「夏を制する者は勉強を制す」です。夏に頑張った人は、2学期になると実力がアップします。

とはいえ、長い夏休みです。普段できないことにも取り組みましょう。「自由研究に取り組む」「体を鍛える」「家族との交流を深める」「家族と自然に親しむ」「ボランティア活動に取り組む」「長編小説を読む」等々、自分で決めた事に目標をもって成し遂げましょう。

家庭の中では、家族の一員として「家庭のルール」を守り、フォア・アザーズの精神で家族のためにできる事を必ず一つは考え、実行してほしいと思います。家族に対する思いやりの体験を通して、一人ひとりが大きく成長してくれることを期待しています。

夏休み中は、地域の町会等で祭礼や盆踊り大会もあります。積極的に参加し、地域の一員として活動してほしいと思います。ただし、ルールや時間を守ることを忘れないようにしましょう。

夏休みも、食事（特に朝食）をしっかりとって、よい生活習慣の中で過ごして下さい。暑い日々が続くと思われませんが、皆さんが自分の健康に注意をはらい、病気や事故のないように過ごせることを心から願っています。

長い夏休みを通して、大きくたくましく成長して登校する皆さんに会える日を楽しみにしています。

吹奏楽部定期演奏会の開催

夏休み中の7月29日（金）午後2時よりサンライフプラザ大ホールにおいて、恒例の吹奏楽部定期演奏会が開催されます。三野眞利江顧問の指揮と総勢30名の部員による演奏が繰り広げられます。今年度は、1年生が16名も入部し、幅広い演奏が可能になり、楽しみになってきました。

暑い日が続く中、涼みがたら、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

アメリカ・モントレイ市と韓国・金泉市への派遣

夏休み中には、普段できないことを体験する生徒がいます。それは海外派遣です。

アメリカ・モントレイ市へは、石垣美穂さん（21H）、石田千夏さん（23H）の2名が8月11日から13日間、韓国・金泉市へは、日下杏菜さん、水谷愛衣さん、田畑佳穂さん（11H）の3名が7月25日から5日間の予定で行ってきます。黒崎直人校長も韓国・金泉市訪問団の副団長として引率してきます。皆さん、よい体験を！！

大会成績

Congratulation!

◆七尾市中学生私の主張発表大会（7月13日）

奨励賞 船本 佳奈（22H）「忘れないで」

奨励賞 奥村 眞子（21H）「家族会議 一母の一言から」

◆石川県吹奏楽コンクール（7月17日）

銀賞 吹奏楽部（ちなみに昨年度は銅賞でしたので、よく頑張りましたね。）

「頭のよい子が育つ家」とはどんな家？

ある保護者から「うちの子は夜遅くまでテレビを見ていて、朝起きられない。親が寝た後もこっそりテレビを見ているようだ」という相談がありました。話を聞いてみると、その子の家には、子ども部屋にもテレビが置いてあるそうです。これでは、「自由にどうぞ」と言っているようなものです。まず、子ども部屋から子ども専用テレビをなくすこと。これが解決の一番の方法でしょう。

先日、ある本に「子どもの勉強にプラスになるためには、子ども部屋がない方がいい」と書いてあったので驚きました。その本によると、各地の住宅展示場で『頭のよい子が育つ家』と銘打ったモデルハウスに人気が続いているそうです。モデルハウスの社長さんの話によると、「言うなれば、サザエさん一家の家ですね。仕切りや個室のない、昔ながらの日本家屋的な家です」。社長さんは、有名私立中学校に合格した家庭約200軒を調査したところ、9割の家庭の子どもが、子ども部屋で勉強していないことが明らかになったということです。そこで家の中心にキッチンを据え、いつでもどこでも家族の顔が見えるように、部屋の間の仕切りを取った開放感のある間取りに『頭のよい子が育つ家』として売り出したところ、売り上げが大変伸びたということです。

さらに社長さんは、「合格した子どもたちは、リビングや和室のちゃぶ台など、家族とコミュニケーションをとれる場所で勉強しているんです。雑音や家族との会話が、子どもの安心につながるのですね」と、言っています。子ども部屋で勉強しないことが子どもの勉強にプラスになっている、とは何とも逆説的ではありませんか。

近年、我が子の問題行動（非行、いじめ、万引きなど）に「気付かなかった」「知らなかった」という親が多くなったように思います。この原因は何でしょうか？ 私は、今の家の作りが個室重視の間取りとも関係しているのではないかと考えています。つまり、家族がそれぞれ個室を持ち、家族がそれぞれ自由ばらばらに過ごし、家族共通のコミュニケーション（会話）がないのではと思います。

このように考えると、子ども部屋を与えることが必ずしも子どもにとってプラスになるとは限りません。だからといって「子ども部屋をなくせ」とは言いませんが、せめて「子ども部屋にはテレビを置かない」「子ども部屋にはカギをかけずに家族が自由に出入りしてよい」というきまりを、この夏休みをきっかけに作ってみてはどうでしょうか。

校区小中学校と民生児童委員との学校懇談会

7月4日にたくさんの民生児童員の方にご参集いただき、貴重なご意見をいただきました。特に美術館横の下り坂道で道路に広がって自転車に乗る生徒を見かけるということでした。見かけたら、是非注意をしてほしいと思います。

また、今年度に入ってから市内小中学生に1人1本ずつ安全用の反射板「黄色のタスキ」が市教委より配付されました。民生児童委員の方からは、目立って視認しやすく、とてもよいということを言われました。生徒には登下校に着用するよう指導しています。

扇風機ありませんか？

7/15付の通知案内で扇風機の提供をお願いしました。眠っている扇風機がありましたら、是非お願いします。いつでも受け付けますので、22日以降でも構いません。

Let's call... オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

◆相談内容：悩んでいること、困っていること

◆TEL 0767-52-0783

◆受付時間：13:00～16:00（月曜～金曜）

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。